

みづき 便り

Mizuki Dayori

NO.20

2015.8

特別地方公共団体
神奈川県内広域水道企業団 広報誌

宮ヶ瀬ダムの1日 宮家族で楽しむ

特集 水道の仕組みを知ろう①



特集 水道の仕組みを知ろう①

家族で楽しむ 宮ヶ瀬ダムの1日

今、私たちは、蛇口をひねれば当たり前のように水道水を利用することができます。でも、その水はどこから来て、どのようにつくられているのかご存知でしたか？

神奈川県には相模川、酒匂川という2つの貴重な水源があります。その水源から安全・安心な水道水をつくるため、神奈川県内広域水道企業団（以下企業団）は、昼夜を問わず作業を続けています。今回は水道水の原料となる川の水を貯える「貯水」について知るために、相模川水系の「宮ヶ瀬ダム」を2つの家族が訪ね、その実際の姿をリポートします。



宮ヶ瀬ダムは、相模川水系中津川に位置し、相模原市、愛甲郡愛川町・清川村の3つの自治体にまたがる首都圏最大級の多目的ダム。水資源を効率良く利用するため、近隣の城山ダム（津久井湖）、相模ダム（相模湖）と2本の導水路で連携しています。



案内してくれた人

国土交通省 関東地方整備局
相模川水系広域ダム管理事務所
広域水管理課長

石田武司さん



参加した人紹介

企業団キャラクター
「ウォービー」

後列左から、増田謙さん／増田一美さん
／緒方文子さん
前列左から、増田夏瑠愛ちゃん（3歳）／
増田心愛さん（10歳）／緒方遙ちゃん（4
歳）／緒方颯君（10歳）
横浜市神奈川区に住む普段から仲の良
い2家族が揃って参加してくれました



代表してリポーター役を務めるのは緒方颯君と増田心愛さん。ともに横浜市立西寺尾第二小学校の4年生です。この日のために、いろいろ質問を考えてくれました。

第30回川と湖の魚フェア（内水面まつり）に出演

5月3日・4日の2日間、神奈川県内水面漁業協同組合連合会ほか相模川の漁業関係者が主催する「第30回川と湖の魚フェア」（内水面まつり）に出演しました。



会場の相模原市田名の高田橋付近はたくさんの人出で賑わい、企業団の出展ブースでは水缶などのグッズや「みずきフェスタ」の案内チラシを配布し、企業団の事業を多くの方々にPRしました。

「県央相模川サミット」と「クリーンさかわ」に参加

5月17日、企業団の重要な水源、相模川と酒匂川で「県央相模川サミット」と「クリーンさかわ」が行われました。水道事業にとって大切な川と水を守るために、この清掃活動にボランティアとして企業団職員も参加しました。



韓国・京畿道水質管理課の視察に対応

6月10日、神奈川県・国際課からの依頼を受け、韓国・京畿道水質管理課の職員3名による視察がありました。主な目的は「水道用水

供給システム」に関する調査です。質疑応答の中で、融通導水管を活用した2水系一体の水運用と、水源池のアオコ問題を中心に話が進み、双方熱心なやりとりがありました。



石巻地方広域水道企業団から感謝状

6月15日、石巻地方広域水道企業団から高木純一事務局長及び松波幸也理事が来庁し、感謝状をいただきました。企業団は、平成24・25年度に館裕貴技師、平成25・26年度に大江達也主査、平成26年度に松原俊主任を派遣し、東日本大震災被災に伴

水道についていろいろ勉強したり、乗り物に乗って遊んだり…。



1 最初に、石田さんから宮ヶ瀬ダムの歴史や大きさ、水道をはじめさまざまな役割について説明を受ける。今まで知らなかったダムの仕組みなどを知ることができた。

2 エレベーターで一気にダムの下まで降りる。ダムの中の通路は貯えられた水の影響で温度が17℃しかなく、夏なのにひんやりして気持ちいい！

3 観光放流は迫力満点！毎秒30m³の水を6分間放流する。放流された水はむだにせず、すぐ下流にある副ダム(石小屋ダム)に貯められ、発電にも利用されている。

4 一旦ダムの上に戻り、約200段の階段を下る。ダムの高さが良くわかる。ダムの内部も見学させてもらったが写真はNGでした。残念。



宮ヶ瀬ダムはいつごろできたのですか？

石田 1971（昭和46）年に特定多目的ダム事業としてスタートしました。完成したのは2001（平成13）年です。



何のためにできたのですか？

石田 皆さんの暮らしや安全を守るためにつくられました。神奈川県は当時どんどん人口が増えていました。その飲み水を確保したり、まちを洪水から守る必要がありました。



ダムの役割は何ですか？

石田 大きく分けて次のような役割があります。①台風などのとき、川に流れ込む水の量を調節し洪水を防ぐ。②水道水として利用される水を蓄える。③放流する水の力を利用した水力発電、の3つです。

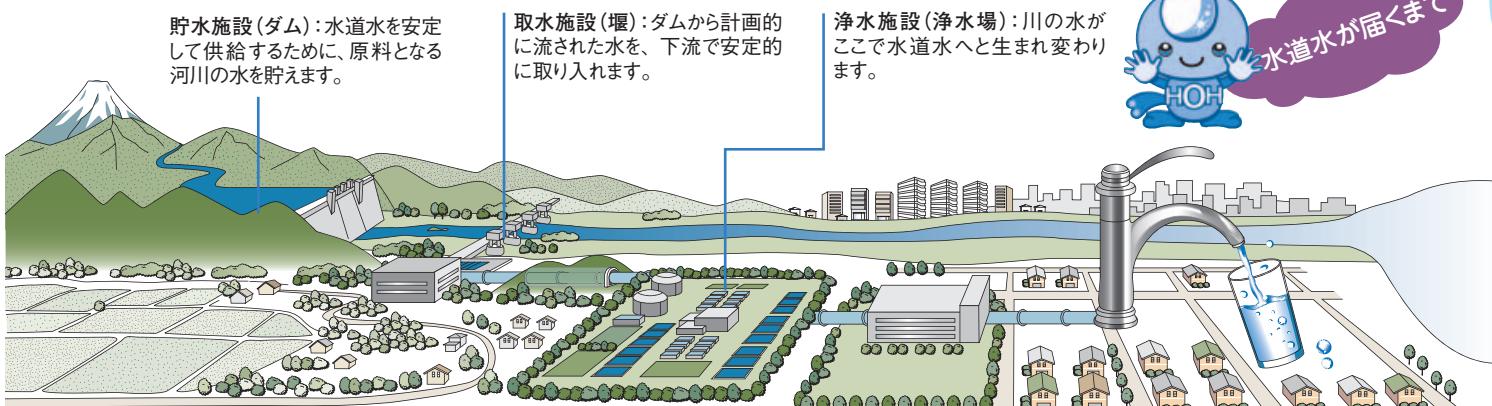


どの位の水を貯めることができますか？

石田 総貯水量は約2億m³。これは箱根の芦ノ湖の水量とほぼ同じ。東京ドームでいうと160杯分です。



企業団は、宮ヶ瀬湖などに貯えられ川に放流された水から1日およそ145万m³、1年間でおよそ5億3千万m³の水道水をつくりています。県民一人が1日に使用する水道水を250ℓ(0.25m³)とすると、580万人が1年間の生活に必要とする水道水を貯っていることになります。神奈川県の人口がおよそ912万人（平成27年7月現在）ですから、約64%の県民の暮らしを支えていることになります。



企 業 団 N O W ~安全・安心な水道用水の安定的な供給に向けて~

う蛇田浄水場などの復興作業の支援をしました。

神奈川も地震や噴火などの災害がいつ起こるかわかりませんので、今後ともお互いの連携を密にしていくことを確認する重要な機会となりました。

静岡県大井川広域水道企業団、横浜市水道局と合同で応急給水訓練を実施

6月24日～26日の3日間、「災害時等における相互応援に関する協定」に基づき、当企業



団が被災した想定で静岡県大井川広域水道企業団と合同の訓練を行いました。内容は、当企業団から大井川企業団に対し応援要請を行う通信訓練、大井川企業団から当企業団への移動経路の確認と合同の応急給水訓練です。応急給水訓練は横浜市水道局から応急給水の要請を受けた想定で、同市の給水車も参加し矢指調整池で行なわれ、当企業団職員、大井川企業団職員ともに緊張感を持ちながらも手際よく作業をこなしました。



中学生の職業体験を実施しました

7月2日、横浜市立原中学校2年生の生徒2名が職業体験に訪れました。あいにくの雨模様の中、社家取水管理事務所・広域水質管理センター・綾瀬浄水場・水運用センターの各施設見学などを行い、生徒たちは各施設での職員の説明に真剣に耳を傾けていました。

2人の感想は、「施設見学、臭気検査など、さまざまな体験ができ楽しかった」というものでした。近い将来、県民の豊かな暮らしを支える仲間として、一緒に働くことができたらいいですね。



宮ヶ瀬ダムには楽しさがいっぱいあふれてる



5 「水とエネルギー館」のレクチャールームで、石田さんに見学の感想や用意してきた質問をする。

6 「インクライン」は、ダムを建設するために使われた施設。完成後はダムの上下を結ぶケーブルカーとして活用されている。最大傾斜角は35度、迫力満点！

7 宮ヶ瀬ダムと県立あいかわ公園を結ぶロードトレイン「愛ちゃん号」。湖畔エリア内のポイントを結ぶロードトレイン「ミーヤ号」と合わせて、水源地観光に一役買っている。

8 「水とエネルギー館」には、企業団の役割を始め、水やエネルギーについて体験しながら学べるブースがある。



ダムのいろいろな役割を知ることができた

ダムのことをいろいろ勉強でき、とても良かった。一番は放流を見れたこと、すごい迫力だった。インクラインに乗れたこと、ダムの中に入れたことも楽しかった。



石田 人々の暮らしや環境を守るために、ダムがいろいろ役立っていることを知つてもらえたと思います。

一度に全ては覚えられませんが、宮ヶ瀬ダムに来たことを忘れないで、ときどき思い出してくれたらうれしいです。



石田さんの熱のこもった話を熱心にメモする子どもたち

家族で楽しく学べました



実は、宮ヶ瀬ダムに来たのは初めて。子どもより私の方が楽しんでいました。とても新鮮な体験でした。



放流は迫力満点！水とエネルギー館やあいかわ公園などもあって、家族揃って1日楽しむには最適な場所ですね。



何気なく使っていますが、水道水をつくるために、たくさんの方がさまざまな仕事をしていることが良くわかりました。



宮ヶ瀬ダムの1日いかがでしたか？ダムに貯えられた水が私たちの暮らしを潤していることがおわかりいただけたのではないでしょうか。また、水源の豊かな水が保たれているのは、水源地域の皆さまのさまざまなご協力の結果だということを忘れないでいただきたいと思います。

水を育む水源の豊かな自然環境。その水質は水道水の安全性やおいしさに大きな影響をおよぼします。暮らしに欠かせない水を守るために、水源の自然環境を大切にしていきたいですね。

次号は「社家取水管理事務所」を訪ね、川の水を取り入れる「取水」についてリポートします。



県立あいかわ公園



水とエネルギー館

宮ヶ瀬ダムと周辺施設の情報は

相模川水系広域ダム管理事務所ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp/sagami/>

公益財団法人 宮ヶ瀬ダム周辺振興財団 ホームページ

<https://www.miyagase.or.jp/>

神奈川県立あいかわ公園 ホームページ

<http://www.aikawa-park.jp/>

人事交流 Report

これまで、多くの職員が関連機関・企業に出向し、交流を深めてきました。そこで得たさまざまな経験を企業団での業務に生かし、より充実した水道事業を実現するために奮闘しています。今回は現在派遣している職員の様子を本人のリポートで紹介します。

貴重な経験を持ち帰りたい 池田 孝之

神奈川県への派遣職員として、厚木市にある県央地域県政総合センターに昨年4月から勤務しています。配属先の企画調整課で、記者発表の業務や、知事と県民との対話集会を開催する業務などの担当になり、さまざまな関係者や地域住民とともに進めていく県政業務の難しさと面白さを実感しています。今年度は選挙事務にも従事し、企業団では得られない貴重な経験を得ることもできました。



事務所にて

多忙ですが、上司や同僚に恵まれ、チームワークの良い明るい職場です。多くの経験を企業団に持ち帰るように、残りの派遣期間を大切に過ごしていきたいと考えています。

さまざまな刺激を受けながら 田中 利明

平成27年4月から公益財団法人水道技術研究センターに研修派遣中です。現在お世話になっているセンターは、前身である財団法人水道管路技術センターの設立から数えて今年で28年目を迎える公益財団法人です。現在、浄水技術部に所属しトンネル工事現場視察しており、水道施設における省電力等対策の産官学共同研究や、浄水技術支援事業といつて膜ろ過装置や紫外線照射装置の認定に関する業務を担当しています。これまでの業務では接する機会の少なかった大学の先生方や民間企業の方たちと一緒に仕事をすることはとても面白く、いろいろと刺激を受けています。





横浜市水道局

平成27年に西谷浄水場が創設100年を迎えました

横浜市水道局キャラクター
はまピョン

大正4(1915)年に誕生し、横浜市民に水を送り続けてきた西谷浄水場が創設から100年を迎えました。当時の横浜



創設当時の西谷浄水場管理棟

市は開港以来の市域拡張により水不足に直面し、西谷浄水場の創設は横浜市民に大変喜ばれました。西谷浄水場は100年の長きにわたり、私たちの生活に欠かせない水を作り続けてきました。そしてこれからも暮らしとともにある浄水場として横浜市民に安全・安心な水をお届けします。

また、西谷浄水場に隣接する横浜水道記念館では水道の歴史や仕組みについてわかりやすく展示をしており、館内を自由に見学することができます。横浜市のほぼ中心地の高台に位置し、横浜ランドマークタワーも望める大変見晴らしの良い展望室もあります。ぜひご利用ください。

横浜水道

検索



神奈川県企業庁

県営水道の水缶を作りました

県営水道キャラクター
カッピー

水分補給の大切さと水道水のおいしさを伝えるため、水缶「箱根湧水 水土野の水 水ノススメ。」をつくりました。

この水缶は、豊富にある県営水道の水源のひとつで、箱根町にある「水土野(みどの)水源」の岩の隙間から湧き出ている湧水を使用した水道水で製作しました。

水分不足は健康障害や病気のリスク要因のひとつです。じゃ口をひねれば「手軽」に「安全」で「安心」な水ができる水道は生活の中の身近な存在です。

普段の生活の中で不足する水分の補給に水道水を役立ててください。

ミネラル豊富な中硬水



水分補給で元気な毎日

検索



川崎市上下水道局

災害に強いまちづくりを進めています

川崎市上下水道局
キャラクター
ウォータン

川崎市上下水道局では、これまでに地域防災拠点に位置付けられている市立中学校を中心に、応急給水拠点(災害などで断水が起きた場合、主要な送・配水管に設置してある空気弁や消火栓に組み立て式の給水器具を取り付けて給水ができる拠点のこと)を139か所設置し、市民の皆様が概ね半径750メートル以内で給水を受けられるようになりました。



応急給水拠点を開設する職員

場合、主要な送・配水管に設置してある空気弁や消火栓に組み立て式の給水器具を取り付けて給水ができる拠点のこと)を139か所設置し、市民の皆様が概ね半径750メートル以内で給水を受けられるようになりました。

さらに東日本大震災を踏まえ、応急給水拠点の利便性を高め、より迅速な応急給水の実現を図るため、市立中学校等を対象に、職員による給水器具の作業が不要な開設不要型応急給水拠点の整備を進めています。詳しくは川崎市上下水道局ウェブサイトをご覧ください。

川崎市 応急給水拠点

検索



横須賀市上下水道局

ペットボトル「横須賀名水 湧水走水」が復活しました

横須賀上下水道
イメージキャラクター
アクアン

前回皆さんに惜しまれながら販売を終了した「横須賀名水 湧水走水」が、今回横須賀製鉄所(造船所)創設150周年を記念して復活しました!!



パッケージも新たに6月1日から限定1万本の発売を開始しています。

横須賀水道の始まりの地であり、市内唯一の水源である走水水源地の湧水は100年以上たった現在でも横須賀をうるおしています。横須賀で愛され続ける走水湧水を皆さんもこの機会に是非ご賞味ください。

【サイズ】350mlのコンパクトな飲みきりサイズ

【特徴】軟水が多い国内のミネラルウォーターの中では数少ない中硬水です。カルシウムやマグネシウムなど天然ミネラルを豊富に含んでいます。

詳しくは横須賀市上下水道局のウェブサイトをご覧ください。

横須賀 上下水

検索

みずきPLAZA

●表紙の言葉●



宮ヶ瀬ダム

(相模原市、愛甲郡愛川町、愛甲郡清川村)

湖名 宮ヶ瀬湖

総貯水容量 1億9,300万m³

集水面積 213.9km²

有効貯水容量 1億8,300万m³

(導水流域112.5km²)

ダムとは、水を貯めるために河川を横断してつくられた施設で、

高さ15m以上のものをいいます。

宮ヶ瀬ダムは、国土交通省が相模川水系中津川に建設した多目的ダムです。企業団は、建設費の62%を負担し、平成13年4月1日にダム使用権の設定を受けました。県内で企業団が使用するダムとしては、酒匂川水系の「三保ダム」(丹沢湖)があり、ともに県民の「水がめ」としての役割を担っています。

主にコンクリートを主要な材料として使用し、その質量を利用しダムの自重で水圧に耐える「重力式コンクリートダム」として、国内有数の規模を誇っています。

日本に生まれて幸せ

毎日、安全・安心な水をいつでも飲めるなんて、日本に生まれて幸せです。広域水質管理センターの新所長さん、女性目線で頑張ってください。

S.S (横浜保土ヶ谷区)

水不足に強い神奈川に安心

みずきフェスタにぜひ行きたい。神奈川が水不足に強いことを知って安心。また、2015特別号で企業団に純利益が出ていたことを知り安心しました。

Y.U (川崎市宮前区)

これからも県民の水を守って

みずき便りを拝見し、普段何気なく使用している水道水が、いろいろな方の努力に支えられていることを実感しました。これからも県民の水を守っていただけることに期待します。

C.K (川崎市中原区)

プレゼントコーナー



「みずき便り」読者の中から、抽選で5名の方に企業団オリジナルの「やまなみ五湖のブレンド水」340ml缶1ケース(24本入)をプレゼントします。ご希望の方はハガキ、FAXまたはメールで、住所／氏名／電話番号／年齢／職業を明記の上、下記までお寄せください。その際、今号の内容へのご意見・ご感想も忘れずにお願いいたします。

応募締め切り: 9月30日(水)必着 ※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます

応募先: ☎ 231-8445 横浜市中区太田町2-23神奈川新聞社クロスメディア営業局内「やまなみ五湖のブレンド水プレゼント」係 FAX.045-227-0765 kokoku@kanagawa-np.co.jp

●プレゼントに関するお問い合わせは ☎ 045-227-0804 までお願いいたします。

編集後記

今回の特集は「貯水」ということで、私たち企業団が県民の皆さんへ水道水をお届けするための重要な水源のひとつである宮ヶ瀬ダムのリポートをお願いしました。実際の管理と運用は国土交通省が行っているため、企業団との結びつきをイメージするのは難しかったかもしれません。「水とエネルギー館」の企業団ブースでは、ダムに貯めた水がどのように水道水になるかわかりやすく説明していますので、ぜひお出かけになってみてください。

(総務・広報グループ)

水あれこれトーク①

ミズキ



神奈川県内広域水道企業団
企業長

古尾谷 光男

新春の頃、丹沢を歩くと瑞々しい緑の中に白い花が目立つ。「ミズキ」だ。ミズキ科ミズキ属の落葉高木、和名に「水木」をあてるように水源の木だ。花木は都会の街路樹によく見られるが、水木は仲間のヤマボウシとともに里山や山地に多く、6月頃白い花をつける。ずっと「み

東京の大田区。町工場と商店が重なる町なかで育った。神奈川に来て「丹沢」に出会った。相模鉄道と小田急を乗り継ぎ、ザックを背に渋沢の駅に下り立てば

川の前に大きな山塊がある。丹沢は身近な山だ。普段は大人しい山だが、荒れれば怖い。47年目の山北七夕豪雨、62年の大雪、

すき便り」の「みずき」は、この木の名から取ったと思い込んでいた。水道企業団を約めての呼称です。よと言われば、いささか鼻白んだが、水源地から用水を供給する企業団にはとても合った名と自负している。

平成22年の9号台風。幾度となく山は崩れ、木々は倒れた。直後に現地に入った時、被害の大さに驚いた。永遠とした努力により、徐々に復活を遂げたとはいえ、自然を根本的に制御することはできない。水源開発で移転した人々のつくる団体の長をしていた時、60年も前の故郷の記憶、新緑、紅葉。目の前にあるように話を聞いた。様々な努力を合わせなければ、痛みへの癒しとはならない。当たり前のように日々水の飲める日常のために、当たり前のように「ミズキ」のある情景を大切にしたい。

平成27年度職員採用試験について

職員採用試験について、10月2日(金)まで申し込みを受け付けております。詳細は、随時HPにて更新します。



神奈川県内広域水道企業団とは

三保ダムと宮ヶ瀬ダムに貯めた水を浄水処理し、構成団体を通じて、利用者の皆さんに、安全で安心な水道水を供給している「特別地方公共団体」です。

